



ANRS-72427B / 本編約 136 分 5,500 円 (税込)



ANRS-72426 / 本編約 136 分 4,950 円 (税込)

■ 撮影日 / 2023 年 3 月 21 日 (火) 曇

■ 車両 / E255 系 9 両

■ 区間 / 新宿 (7:50 発) ⇒ 館山 (10:06 着)

■ 本編の概要 ■

新宿を発車し、中央快速線を進んで行く。市川付近からは左に神田川を見て、御茶ノ水手前で総武本線に踏み入れる。神田川と隅田川を渡り、両国の先の連絡線を通り総武快速線へ向う。江戸川を越えて千葉県に入り、船橋では東武野田線の電車も見える。千葉を発車するとしばらく京成線と並走し、蘇我から内房線を走る。五井では接続する小湊鉄道の車庫に元 JR 東日本のキハ 40 の姿がある。久留里線が分岐する木更津を出て、次の君津からは単線区間となる。しばらく山間部を走り、上総湊から浜金谷にかけては東京湾を望める区間もある。館山をトンネルで越えると、また山間部を走るが、富浦から市街地が広がってくると終着の館山に到着となる。

■ JR 東日本商品化許諾済

◆ 展望本編の主なキャプチャ画像 ◆

※本編は 4K30P 規格での撮影のため、車窓の一部に残像を感じることがあります。



新宿を発車。隣のホームに停車中の N'EX はまだリニューアル前のデザインだ。



穏やかな神田川の水面を望みながら走る。桜もちらほら咲いている。(市ヶ谷～飯田橋)



御茶ノ水の手前で、ポイントを渡り、中央快速線から総武本線に入っていく。



両国を通過。左下にある、今やほとんど使用されていない地平ホームが怪しい。



少し高い位置を走るので、左にカーブしていく新金貨物線が見える。(新小岩～小岩)



千葉を発車すると、しばらくの間、京成千葉線と並走する。(千葉～本千葉)



蘇我から内房線を進んでいく。内房線の起点は蘇我で、千葉～蘇我は外房線である。



五井に停車中。接続する小湊鉄道では、JR 東日本から移籍してきたキハ 40 も活躍中だ。



運用を減らしつつある E217 系とのすれ違い。(姉ヶ崎～長浦)

※現在は E217 系の運用はありません



久留里線が分岐する木更津。キハ E130 が構内で待機している。



水色のトラス橋で湊川を渡る。内房線の有名撮影地でもある。(上総湊～竹岡)



所々で東京湾を望めるが、曇り空なのであまり映えないのが残念…(竹岡～浜金谷)



眼前にそびえる鋸山の下をトンネルでくぐり抜けていく。(浜金谷～保田)



岩井で普通列車と交換。この辺りの普通列車は E131 系が主力だ。



交換設備が撤去された那古船形。定期特急がなくなり、列車密度が低下したのであろう。



館山に到着。オレンジ色のとんがり屋根が特徴的な橋上駅舎だ。

■ 撮影時の気象条件や機材との関係により、明暗のバランスの乱れがある区間があります。また、列車の進行方向によって、逆光による反射光で正面ガラスへの写り込み、汚れ等で展望が見づらいと感じる区間もありますが、あらかじめご了承ください。

■ キャプチャ画像は、お手持ちのパソコンやテレビ等の環境により、実際の映像より色味が違って見える場合がございます。